

JA 福岡市「LibreOffice 導入について」Q&A

1. 導入端末数は何台ですか?(OSは何を使っていますか?)
 - Windows7pro-32bit
 - デスクトップ:307 ノート型:103
 - Windows-Xp_pro(Xp 指定業務ソフト稼働の為)
 - デスクトップ:5
 - Ms-Office 導入台数:140
 - Just ラベルマイティ導入台数:65(ラベル作成用):LibreOffice で作成できない場合の保険として導入(LibreOffice でのラベル作成が定着したので次回は不要と判断してます)
2. 移行前の Office ソフトは何を使っていましたか?
 - Ms-Office2000・2003・Xp・2007(極少数)
3. 導入時の担当者数は何人でしたか?また現担当は何人ですか?
 - 2人です (昨年は1人、今年4月から兼任サポートが1名加わり2名に戻りました)
4. 導入につきサポートベンダーの協力は受けましたか?
 - 受けませんでした(どこに尋ねたら良いか判りませんでした)
5. 参考にした事例はありましたか?
 - 会津若松市の事例を参考にさせていただきました
6. 購入した書籍は何ですか?
 - 「オープンガイドブック OpenOffice.org3 第二版」を70冊購入し移行時に配布
 - 「実務で使える LibreOffice」を10冊購入し Calc マクロを作成する部署に配布
7. 導入時に比較検討した LibreOffice 以外の互換ソフトはありますか?
 - OpenOffice
 - その他の有料互換オフィス製品(高互換であっても≠実運用と判断)
8. 導入時に全体研修など事前にオペレーション研修などを開催しましたか?
 - オペレーション研修などは一切おこなっておりません(費用も時間もありませんでした)マニュアル配布のみで対応しました
9. 事前調査で苦労したポイントは何ですか?
 - 業務上外部とのやり取りが発生する端末の洗い出し(業務の洗い出しでもあります)
 - 内部流通ファイルの PDF 化(加筆修正が不要なファイルは全て PDF での流通を義務化)
 - 各職場に一台の Office2003+JustPDF の PC を配備し PDF 化を遂行
10. 運用開始後感じたことは何ですか?
 - 想定していた以上に問い合わせが少なかったこと(もっと電話が鳴るかと思った)
 - 独自マニュアルを整備して配布したように、文書化されたマニュアルが少ないこと
 - インターネットに接続できる環境でなければ問い合わせに対応する術が乏しいこと
 - インターネット上の業務利用可能な文書テンプレート等の導入方法が良くわからないこと
11. 運用開始後便利になった点は何ですか?
 - 全端末を同一バージョンに統一できる点
 - ライセンス番号の管理を行わなくても良い点
 - パソコンのリカバリーを素早く行える点(これは非常に助かっています)
12. 現在取り組んでいることは?
 - Access を使った簡単なシステムを BASE に移行できないか?検証中
 - 淘汰しても残っている Excel マクロシートを積極的に Calc マクロへ移行中(当 JA のマクロレ

ベルであれば現知識でも十分対応可能のようです:Excel マクロの記述レベルがほとんど)

13.Office2010 で動かない Excel シート・Access ファイルの取扱いは?

- Office2003 をインストールした Windows-XP ノートパソコンを数台準備し、パソコンを貸し出して処理する対応を実施

14.マニュアルは効果がありましたか?

- ネットを検索してまで処理しようとしませんから、現場で見れる文書化されたマニュアルは必要だと思います、マニュアルを見ながら電話問い合わせしてくるケースが多かったので効果はあったと思います。

15.移行時のスケジュールを教えてください

- 2011/12/5 から一か月間で導入(12/5に1拠点8台に先行導入)
1週間状況を観察した後、全拠点(約50拠点に展開):設置は業者委託にて実施(1日あたり4拠点/13日間で完了)

16.業者に委託した内容は?

- マスター機の作成と展開端末の作成・配備・不要PCの回収

17.JA側で準備した内容は?

- マスター機に必要なファイルの準備(LibreOffice 本体・フォント・その他インストール予定ソフト)
- マスター機作成手順書の作成と作成したマスター機の動作確認テスト

↓マスター機作成手順書の例

<p>【システムファイル】 フォントのインストール (IPA・T フォントなどのフォントファイルを個別に指定)ファイル要</p> <p>【ソフトウェア】</p> <p>1. 共通セットアップ (JA側でセットアップする基準PCでセットする項目は◇をつけている)</p> <p>BIOS でテンキーを ON にする F10→カスタム→デバイスオプション→電源投入時に NUMLOCK を ON</p> <ul style="list-style-type: none">◇ テキストサービスと入力言語 (MicrosoftIME を選択する)◇ IE9 インストール◇ JAVA をインストール (JRE) 自動アップデートにする(ファイル準備要)◇ Libreoffice をインストール (ファイル準備要) <p>Libreoffice を開く (Libreoffice の設定を実施します)</p> <p>起動時に読み込む 不安定な機能も使う(マクロ記録) ランチャー→ツール→オプション→メモリー</p> <p>CALC のマクロセキュリティをレベル中に変更する</p> <p>保存方法は ODF を標準形式とする</p> <ul style="list-style-type: none">◇ AdobeReader インストール◇ FlashPlayer インストール◇ 再度ウィンドウズアップデートを実施 <p>ウイルスソフトインストール → ウィルスソフトのアップデート</p>

18.ODF 化状況

保存ファイル総数(過去データ含む)と比較すると全体平均(約8%)

(移行後1年で新規作成・更新されたファイルの場合は70%以上)

この文書は、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス「表示 - 非営利 2.1 日本 (CC BY-NC 2.1)」の下でライセンスされています。